

キャラクター名
ジャーム

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス	ワークス	レネガイドビーイングC	カヴァー	高校生
	ウロボロス				
オプション		年齢	17歳	性別	女
覚醒	素体	衝動	加虐	初期侵食率	35%
出自	親戚と疎遠	経験	UGNへの畏怖	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	34
肉体	2	0	0			2	行動値	14
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	14
精神	4	1	0	5		10	戦闘移動	19
社会	0	0	0	1		1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	11		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
必中の弓	射撃	10r	-	11		射撃の達成値常に+10.命中しなかったとき暴走

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
----	----	----	----	----	----

所持品	
ウェポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 遺産継承者: 必中の弓P		N		
師匠: 鷲森蒼牙	P 尊敬	N 悔悟		
義姉: 鷲森紅葉 (タイタス昇華)	P 友情	N 恐怖		
麻琴 (タイタス昇華)	P 慕情	N 疎外感		
夕夜	P 慕情	N 偏愛		
投射RB (タイタス昇華)	P 希望	N 憎悪		
Sロイス: 鷲森紅葉P	P 信頼	N 偏愛		

最大財産P: 2 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: Cr値-Lv								
原初の赤: 氷の塔	7	4	メジャー	-	-	-	-	
効果: あらゆる判定を[精神]で行える。1ラウンド1回								
散滅の腕	5	3	セット	至近	自身	自動成功	-	
効果: 攻撃力+[Lv×3]。BS: 暴走をうける								
背徳の理	5	3	オート	至近	自身	自動成功	-	
効果: 1点でもダメージ与えたらシーン中ダイス+[Lv×2]個								
果てなき円環	1	-	常時	至近	自身	自動成功	リミット	
効果: 1点でもダメージ与えたら前提のエフェクトを暴走した時でも使えるようにする。基礎浸食率+3								
原初の赤: 雷の剣	5	5	オート	至近	自身	自動成功	-	
効果: 1点でもダメージ与えたらシーン中装甲無視。1シナリオLV回								
オリジン: レジェンド	5							
効果:								
原初の灰: 精髓吸収	5							
効果:								
能力強奪	1							
効果:								
万象の虹	1							
効果:								
原初の白: 異世界の因子	1							
効果:								
背教者の王	5							
効果:								
千変万化の影	7							
効果:								

【設定】
物心ついたとき(5歳)には両親は死んでいた。その後真夜は親戚に引き取られたが真夜の事を疎んだ親戚は、UGNの研究者という職を活かし、真夜も人体実験の被検体とした。その研究は遺産継承者を人為的に作るというもの。多くの少年少女が耐え切れずジャームになっていく中、真夜だけは遺産に選ばれた。その結果を見て親戚は真夜を解剖しようとしたが、そこに鷲森蒼牙の両親が駆け付け、真夜は鷲森家に引き取られた。
それから、5年間鷲森蒼牙に師事を仰ぎながら鷲森蒼牙の相棒として彼の傍にいた。しかし、10歳の時に任務で真夜は深手を負い、自らの力不足で鷲森蒼牙を失ってしまった。(と思っている)
その事件以降鷲森家を出て、7年。真夜は数々の任務をこなし、無音で相手を遠距離から殺すことから沈黙の暗殺者(サイレント・アサシン)と呼ばれるようになった。・・・そして再び帰ってくる。鷲森蒼牙の妹であり自分にとっては姉のような存在だった鷲森紅葉のいるあの場所へ・・・

余談だが、最近胸が大きくなりすぎて困っている(Gカップ)。いやらしい目で見られることが多いのでサラシで締め付けて胸を小さくしている

